

# 駅前広場の拡張と駅周辺の整備により **市民満足度が2倍にアップ**

— 勝田駅東口地区第一種市街地再開発事業（ひたちなか市事業） —



## 事業概要

- ・ 施行者：ひたちなか市
- ・ 事業期間：平成19～24年度
- ・ 施行面積：1.5ha
- ・ 総事業費：約57億円

- 公共施設整備
  - 駅前広場 9,422㎡
  - 関連道路延長 233m
- 施設建築物(再開発ビル)
  - I街区  
住宅、商業、業務、公益施設
  - II街区  
ホテル、商業、公益駐輪場

## 課題

- JR勝田駅周辺では、通勤通学の時間帯をピークに慢性的な交通渋滞が発生していました。
- また、狭い道路や老朽化した建築物が存在し、防災上の危険性がありました。

## 事業内容と効果

- 駅前広場を4倍に拡張し、**防災上の安全性を向上**させるとともに、公共交通と一般交通を区分することで、**渋滞が大幅に軽減**されました。
- 新たに整備した再開発ビルに、店舗やホテル、市民ギャラリー等を配備するとともに、広場内にイベントが開催できるスペースを確保することで、**駅前の賑わいが創出**されました。
- その結果、駅前広場に対する**市民満足度が2倍にアップ**しました。  
※ 駅を利用する市民に利便性、安全性、景観に関するアンケートを実施  
総合的な満足度 施行前：約40%→施行後：約80%



事業施行前の駅前広場の交通渋滞



事業施行後に行われたイベントの様子